

第 116 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会
2023 年第 2 回 電気学会 電磁界理論技術委員会
合同委員会 議事録

日時：2023 年 5 月 19 日（金）10:00～12:00

場所：三菱電機株式会社 情報技術総合研究所

出席者

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

出口 委員長（同志社大）、川口 副委員長（室蘭工大）、山本 幹事（三菱電機）、石田 幹事（九産大）、夏秋 幹事補佐（東京大）、杉坂 委員（北見工大）、尾崎 委員（日大）、平山 顧問（北見工大）

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

古川 委員長（日大）、鈴木 幹事（都立大）、中 幹事（宮崎大）、新納 幹事補佐（京都大）、芹沢 委員（沼津高専）、

議題

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

1. 前回議事録確認

異議無く認められた。

2. 2022 年度（令和 4 年度）研究専門委員会活動費等収支決算報告

夏秋幹事補佐より報告があった。

Q: 11 月研究会の会場費について高額ではないか

コロナ対策として学会より広い会議室を使用するよう指導があり、高額の広い部屋となった。会計上は会場費総額 328000 から、電気学会負担分 9 万円、研専会議費 2 万円、会場費 9 万円を反映し、赤字 128000 円となっている。

Q: 研専活動費の支出ルール次第では赤字分を補填できるのではないか

補填できるか確認する。

→ 確認の結果、使用ルールは以下の通りであり、活動費からは支出不可であった。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1) 上限金額（研究会 3 万円／研専 2 万円）を超える場合は、特定資産繰入金（繰越金）を充当2) 研専活動費（原則最大 15 万円／年間）を会場費に充当することは不可3) 未使用額の別の開催分への繰り越し（充当）は不可（1 開催ごとに精算すること） |
|--|

決算について、認められた。

3. 電子情報通信学会英文論文誌 C(2024年4月号)小特集について
山本幹事より報告があった。
4. 2023年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）
石田幹事より報告と説明があった。
7月および来年1月研究会について、次回 EMT が担当となる年を確認する。
ソサエティ大会のプログラム委員会がオンラインか対面化を確認する。
5. 2023年（第52回）電磁界理論シンポジウム準備状況について
石田幹事より報告があった。
前回ハイブリッドの検討をする AI があったが、準備簡素化のために対面のみとする。
下関観光コンベンションの補助5万円を得る条件について：宿泊者名簿を作成すればよい。延べ人数なので35名が3泊すればよい。
補助金の申請に収支見積書を作成する必要あり。
懇親会等の学会側の可否を踏まえ支出案を決める。
6. 電子情報通信学会英文論文誌 C(2025年4月号)小特集について
石田幹事より報告があった。リエゾン委員については前回案から委員の変更があった。
締め切りについて土曜日（3/30）もしくは月曜日（4/1）が良いのでは
近年、投稿が少ないが幹事の呼びかけが足りないのでは→今は委員長のみが声掛けをしているが幹事団で手分けしたい。10件程度は欲しい。
Invited の投稿料は研専負担だが、補填の形式となる。また非会員の投稿料は会員に比べて+2万円となり負担されない。過去に海外の研究者に投稿依頼したこともある。計画的に招待して投稿件数を増やしたい。
7. 2023年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦
石田幹事より総合大会の発表の中から3名を奨励賞へ推薦について報告があった。
8. 2023年度電磁界理論研究専門委員会構成
出口委員長より2023年度の体制につき説明があり承認された。
顧問に任期はないのか
ない。研専によっては大量に顧問がいる

(電気学会 電磁界理論技術委員会)

1. EMT 幹事等候補者の配置方法

古川委員長より説明があり承認された

2. 電気学会 A 部門活動資金申請について

古川委員長より説明があり承認された

3. 2023 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿

古川委員長より説明があり承認された。

4. 報告事項：電気学会研究会企画シート 202307 光電波ワークショップ

中幹事より報告があった。

5. 電気学会研究会企画シート 202311EMT シンポジウム

中幹事より報告があった。

電気学会と通信学会の締め切りが同期していない事例がある理由について

あらかじめ日にちを合わせていけば問題ないが、電気学会側で原稿を集めて通信学会側へ転送する必要があるため、日程に余裕が必要。状況に応じてはずれる事態が生じる。

● その他

EMT News への追加を行う (IEICE はお知らせを受け取るにチェックした人向け)

ソサエティ C 電磁波技術領域基盤 MW EST EMT 3 研専持ち回りで委員長と幹事をやっている。川口委員長は後任幹事になることが決まっている。

資料

No. 116-1 第 115 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会 2023 年第 1 回 電気学会 電磁界理論技術委員会合同委員会議事録案	p. 3-5
No. 116-2 2022 年度（令和 4 年度）研究専門委員会活動費等収支決算報告	p. 6-10
No. 116-3 電子情報通信学会英文論文誌 C(2024 年 4 月号) 小特集について	p. 11
No. 116-4 2023 年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）	p. 12
No. 116-5 2023 年（第 52 回）電磁界理論シンポジウム準備状況について	p. 13-15
No. 116-6 電子情報通信学会英文論文誌 C(2025 年 4 月号) 小特集について	p. 16-20
No. 116-7 2023 年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦	p. 21
No. 116-8 2023 年度電磁界理論研究専門委員会構成	p. 22-24
No. 2023-ETC2-1 EMT 幹事等候補者の配置方法	p. 25
No. 2023-ETC2-2 電気学会 A 部門活動資金申請について	p. 26
No. 2023-ETC2-3 2023 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿	p. 27
No. 2023-ETC2-4 報告事項：電気学会研究会企画シート 202307 光電波ワークショップ	p. 28
No. 2023-ETC2-5 電気学会研究会企画シート 202311EMT シンポジウム	p. 29